

北海道統括支店から 新年のご挨拶

新春を迎え、皆々様のご健勝と益々のご繁栄を心よりお慶び申し上げます。

昨年中は、格別なご高配とご愛顧を賜りまして厚く御礼申し上げます。

今年も昨年同様相わりませぬご引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、サブプライムローンに端を発した金融危機および世界同時株安により全世界を金融不安に陥れました。

国内の畜産を取り巻く情勢では原油価格高騰、配合原料の産地における異常気象の余波を受け、配合飼料、肥料等の生産資材が高騰し農業経営を圧迫した1年がありました。また、食肉偽装も後を絶たなく食の安全性も再度問われた1年であったと思われます。

道内の農業経営は配合飼料の価格が高騰し昨年同時期と比較してもトン当たり12,800円も上昇し、肥料、酪農資材も同様に高騰し続け、1975年以来の大幅な乳価値上げ（5円10銭）があったものの経営を圧迫しております。このような状況下で21年は配合飼料原料の産地の好天および原油価格の下落、先物マーケットの急落等により飼料価格は値下げにより21年はスタートしますが、他の資材は高値安定が見込まれますので、依然として厳しい経営を強いられることは必至であると思われます。

◎良質粗飼料生産への取り組み

- ・20年度より各地において、不良植生の改善として安価な簡易更新の技術の普及及び実証を行っております。
- ・良質粗飼料生産の為の生物的雑草防除法としてイタリアンライグラスを利用する方法の技術確立と実証を行っております。
- ・生産費低減の方策として厳寒地区でのアルファルファ「ケレス」の混播作付およびトウモロコシとの併給によるコスト低減の方策を模索中です。

◎給与飼料見直しと安全性の取り組み

- ・皆様にご愛顧頂いております飼料の給与にムダがないか再検証頂き、効率的な飼料給与に努めるよ



雲海と日の出 美幌峠

う、粗飼料分析、飼料計算等を行っております。

- ・平成15年に道東飼料が稼働しておりますが、20年には新たに北海道初となる代用乳専門工場を建設・稼働し更に溶けやすくをモットーに雪印乳業との共同研究開発により発売させ頂いております。また、ロット管理ができるよう安全性の追跡を従来以上できるようなシステムを取り入れております。
- ・子牛の健康維持の補助として20年9月より「こうし応援団」を発売させて頂いており好評を得ております。

本年も良質粗飼料生産を中心に皆様のお役に立てる1年になる様最善を尽くす所存ですので、皆様のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに相変わりませぬご愛顧、引立てをお願い申し上げます。

(北海道統括支店 支店長 橋場 義孝)

雪印種苗株式会社

編集発行人 岡村 一範
本社004-8531札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号

T E L (011)891-5911
F A X (011)891-5774